

令和4年度 リスク評価(一次)評価 I で用いた生態影響データ

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	CASRN®	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】
						最小値 (mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
252	シアン化水素	74-90-8			0.000042 mg HCN/L	0.042 mg HCN/L	1000	0.121 mg HCN/L		0.057 mg HCN/L	0.0057	0.042 mg HCN/L	0.0042			0.042 mg HCN/L	0.00042			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】 ※水中で同一の化学種として存在すると考えられるNaCN, KCN, HCNの毒性値を収集し、そのうちの最小値を採用し、シアン化水素の毒性値に換算した。
254	5-クロロ-2-(4-クロロフェノキシ)フェノール	3380-30-1			0.00010	0.010	100	0.038		0.010	0.0010	0.32	0.032							

(昨年度より継続)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
8	クロロホルム		-	-	0.018	18	1000	950		360	72	29		6.3	1.26	18	0.18			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
16	ジメチルアミン	アミン類	-	-	0.017	17	1000	6.2	0.31			50	0.5			17	0.17			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
19	エチレンオキシド		-	-	0.084	84	1000	240	12			212	21.2			84	0.84			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
25	ホルムアルデヒド		-	-	0.024	4.89	200	4.89	0.245			14.6	1.46			100	1			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10】
31	アクリル酸メチル		-	-	0.0013	1.36	1000	3.13		1.14	0.228	2.64		0.36	0.072	1.36	0.0136			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
40	チオ尿素		-	-	0.036	1.8	50	> 100		32	6.4	9		1.8	0.36	> 110	> 1.1			【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
46	トルエン		-	-	0.1	1	10	29		9.1	9.1	4.13		1	1	5.8		4	4	【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
47	スチレン		-	-	0.0040	4.02	1000	4.9		0.28	0.056	4.7		1.01	0.202	4.02	0.0402			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
50	エチルベンゼン		-	-	0.0042	4.2	1000	4.6		3.4	0.34	1.81	0.181			4.2	0.042			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
54	アニリン		-	-	0.0004	0.004	10	110		3.7	3.7	0.08		0.004	0.004	10.6		0.39	0.39	【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
66	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)		-	-	0.015	0.158	10	> 0.003		100	100	11		0.158	0.158	74.8		0.56	0.56	【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
77	ジシクロペンタジエン		-	-	0.00043	4.3	10000					4.2	0.042			4.3	0.0043			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】

(昨年度より継続)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
91	ジエタノールアミン	アミン類	-	-	0.012	0.6	50	9.5		0.6	0.12	55		0.78	0.156	1370	13.7			【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
92	過酢酸		-	-	0.00022	0.0022	10	0.16		0.061		0.48		0.0121		0.078		0.0022		【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
96	シクロヘキサン		-	-	0.0045	4.53	1000	9.317		0.94	0.094	0.9	0.09		4.53	0.0453				【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
107	2-アミノエタノール	アミン類	-	-	0.085	0.85	10	2.51		1	1	32.6		0.85	0.85	> 100		1.24	1.24	【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
119	クロロ酢酸		-	-	0.00058	0.0058	10	0.033		0.0058	0.0058	88		32	32	72		12.5	12.5	【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
122	硫酸ジメチル		-	-	0.0083	8.3	1000	46.9		10	1.0	17	1.7		8.3	0.083				【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
133	(E)-4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン		-	-	0.0050	5.09	1000	22.15		7.1	0.71	3.7	0.37		5.09	0.0509				【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
134	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール		-	-	0.0020	2.04	1000	29.155		18.8	1.88	9.84	0.984		2.04	0.0204				【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
138	ジナトリウム=2,2'-ビニレンビス[5-(4-モルホリノ-6-アニリノ-1,3,5-トリアジン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート] (別名フルオレスセント-260)		-	-	0.0084	0.42	50	> 65		6.3	1.26	> 50		0.42	0.084	> 44	>	0.44		【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
151	アリル=ヘプタノート		-	-	0.00089	0.89	1000					0.89	0.0089							【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 10 室内試験から野外へのUF: 10】
157	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール		-	-	0.00072	0.0072	10	1.9	<	1.0	<	1.0		0.138	0.138			0.0072	0.0072	※ 藻類慢性性は不等号付きの値を採用した。また、その他の情報も考慮して藻類慢性毒性値は魚類慢性毒性値を下回らないと類推した。

(昨年度より継続)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
162	コールタール		-	-	0.000043	0.43	10000						0.18	0.0018			0.43	0.00043			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
165	N,N-ジメチルデシルアミン	アミン類	-	<	0.000052	< 0.0026	50	0.014	<	0.0026	<	0.00052	0.083		0.036	0.0072	0.57	0.0057			【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
168	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20、直鎖型)) (ジメチル) アンモニウム塩		0.00006	10	0.0006	0.006	10	0.014		0.006	0.006	0.16		0.125	0.125	1.04		0.053	0.053		【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
176	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイルオキシ)エチル] (ベンジル) (ジメチル) アンモニウムクロリド・2-(ジメチルアミノ) エチルメタクリレート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル] (ジメチル) アンモニウムクロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)		-	-	0.000032	0.0032	100	0.091		0.0032	0.00032	>	86				1.2	0.012			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
179	カリウムジエチルジチオカルバマート		-	-	0.00059	0.0593	100	0.24		0.0593	0.00593	0.13	0.013				0.79	0.0079			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
180	2-(N-ドデシル-N,N-ジメチルアンモニオ)アセタート		-	-	0.00087	0.876	1000	3.81		0.73	0.146	1.99		0.29	0.058	0.876	0.00876				【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
185	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート		-	-	0.00035	0.357	1000					0.357	0.00357								【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 10 室内試験から野外へのUF: 10】
187	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[<u>g</u>]イソクロメン		-	-	0.0068	0.068	10	>	0.854	0.201	0.201			0.111	0.111			0.068	0.068		【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
188	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン) (数平均分子量が1,000未満のものに限る。)		-	-	0.0070	1.4	200	1.4	0.070			2.1	0.21				3.9	1.01	0.101		【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10】
190	トリエチルアミン	アミン類	-	-	0.022	1.1	50	7.97		1.1	0.22	34		10.7	2.14	24	0.24				【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】

(昨年度より継続)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
196	アリル＝ヘキサノート		-	-	0.00011	0.117	1000	>	4.6	0.158	0.0158	2	0.2			0.117	0.00117			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
200	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウム塩																			有害性データなし
204	1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,5,6,7,8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン、 1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン 及び1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,5,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする、3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1,6-ジエンの反応生成物		-	-	0.0028	0.028	10	>	2.6	2.6	2.6	1.38		0.028	0.028	1.3		0.16	0.16	【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
205	オキサシクロヘキサデカン-2-オン		-	-	0.0013	0.068	50	>	0.47	0.421	0.0842	>	0.17		0.068	0.0136				【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
206	1,4-ジオキサシクロヘプタデカン-5,17-ジオン		-	-	0.00021	2.13	10000		14.579	10.345	1.03					2.13	0.00213			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
207	3-(1,3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール		-	-	0.00053	5.3	10000		28	6.25	0.625					5.3	0.0053			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
208	5-ヘプチルオキサラン-2-オン		-	-	0.0073	7.3	1000		1.5	1	0.1	6.1	0.61			7.3	0.073			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
209	クレオソート油		-	-	0.0006	0.6	1000		3.0	1.7	0.17	0.100	0.0100			0.6	0.006			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
212	2,2,4,6,6-ペンタメチルヘプタン																			有害性データなし※1 ※鎖長が同じ、分岐の程度が異なる物質で強い甲殻類慢性影響が出ている。
213	ナトリウム=1,4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1,4-ジオキソブタン-2-スルホナート		-	-	0.068	68	1000		190	28	5.6	19		7	1.4	68	0.68			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】

(昨年度より継続)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】		
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)			
216	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウムの塩																				有害性データなし	
218	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17、直鎖型)			-	0.00008	0.004	50	>	3.2	>=	3.2	>=	0.64	0.0059		0.004	0.0008					【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
221	4,5-ジクロロ-2-オクテリソチアゾール-3(2H)-オン			-	0.000011	0.00056	50		0.0058		0.0028		0.00056	0.00522	0.00052			0.0027		0.00056	0.000112	【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
222	(アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グルシトールとドデカン酸のモノエステル)と α -ヒドロ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル			-	0.0042	42	10000									10	1	42	0.042			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
223	α -(アルキル(C=10~16))- ω -(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)			-	0.0008	0.008	10		2.13		0.008		0.008	2.01		0.18	0.18	1.7		0.18	0.18	【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
224	アジピン酸・N-(2-アミノエチル)(又はN,N'-ビス(2-アミノエチル)エタン-1,2-ジアミン・2-(クロロメチル)オキシラン重縮合物			-	0.000052	0.523	10000											0.523	0.000523			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
226	{デンプンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]エーテル}の塩			-	0.0015	15	10000											15	0.015			【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】

(昨年度より継続)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
227	ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))[(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ)ベンゼンスルホナート)		-	-	0.0062	6.2	1000	840.1		297.5	29.8						6.2	0.062			【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
230	カリウム=2-エチルヘキサノアート				0.39	19.8	50	544		142.6				1001			19.8		>	109.7	・ Na塩毒性値をK塩に換算 【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
231	3-ヒドロキシ-2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノアート																				有害性データなし
232	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセタート		-	-	0.0034	3.4	1000	3.6		0.49	0.098			17			0.39	0.078	3.4	0.034	【種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
233	フルフリルアルコール																				有害性データなし
235	ナトリウム=α-(カルボキシトメチル)-ω-(ドデシルオキシ)ポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とする。)				0.001	10.7	10000												10.7	0.0107	【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】
236	α-ヒドロ-ω-ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)																				有害性データなし

(昨年度より継続)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
237	トリオクチルアミン		-	-	0.0000078	< 0.00078	100	0.0022	< 0.00078	< 0.000078	0.026	0.00026			> 0.045	> 0.00045					【種間外挿のUF: 10 急性から慢性的のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
238	N-メチルジデカン-1-イルアミン		-	-	0.00002	0.002	100	0.004	0.002	0.0002	0.024	0.00024			0.41	0.0041					【種間外挿のUF: 10 急性から慢性的のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
239	N-エチル-N, N-ジメチルテトラデカン-1-アミニウムの塩		-	-	0.000021	0.00105	50	0.00253	0.00109	0.000218	0.0157		> = 0.0131	> = 0.00262	3.56	0.0356					【種間外挿のUF: 5 急性から慢性的のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
240	1, 1'-オキシジ(プロパン-2-オール)		-	-																	有害性データなし
241	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1, 3-ジイル=ジ(ドデカノアート)		-	-																	有害性データなし
242	[ジメチル(オクタデシル)アザニウムイル]アセタート		-	-																	有害性データなし
243	N, N-ジエチル-N-メチル-2-[(2-メチルプロパン-2-エノイル)オキシ]エタン-1-アミニウムの塩		-	-																	有害性データなし
244	エチル=水素=スルファート		-	-																	有害性データなし
245	2, 2, 2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート		-	-	0.017	3.4	200	3.4	0.17		16.8	1.68			> 11.37	> 0.114					【種間外挿のUF: - 急性から慢性的のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10】
246	エチル=2-フェニルプロパノアート		-	-																	有害性データなし
247	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート		-	-	0.00092	0.092	100	> 2.6	0.092	0.0092	> 0.56	> 0.056			> 2	> 0.02					【種間外挿のUF: 10 急性から慢性的のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
248	3a, 4, 5, 6, 7, 7a-ヘキサヒドロ-1H-4, 7-メタノインデン-5-イル=アセタート		-	-																	有害性データなし

(昨年度より継続)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】		
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)			
249	シクロヘキシリデン(フェニル)アセトニトリル		-	-	0.01	0.5	50	2		0.5	0.1	2.3	0.23			0.6		> =	0.28	> =	0.056	【種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】
250	[α -(アルキル(C=16~18))- ω -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)又は α -(アルケニル(C=16~18))- ω -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)](数平均分子量が1,000未満のものに限る。)		0.0001	10	0.001	0.1	100	0.581		0.1	0.01	0.58	0.058			>	0.32	>	0.0032		【種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10】	
251	ナトリウム=1-オキシ-1λ(5)-ピリジン-2-チオラート口		-	-	0.0000073	0.0073	1000	0.46		0.08	0.008	0.022	0.0022			0.0073	0.000073				【種間外挿のUF: 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10】	